

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境市民厚生常任委員会	会議場所	全員協議会室 第1委員会室
		担当職員	小野
日 時	令和3年9月28日(火曜日)	開 議	午前 10 時 20 分
		閉 議	午前 10 時 42 分
出席委員	◎平本 ○三宅 長澤 富谷 大塚 並河 竹田 西口		
理事者 出席者			
事務局	山内事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

- | | | |
|---|---------|-------|
| 1 | 開 議 | 10:20 |
| 2 | 事務局日程説明 | 10:21 |

[事務局主任より説明]

3 請願審査（討論～採決）

- (1) 受理番号1 屋外工含む、すべての建設アスベスト被害者救済のため、国と建材企業の拠出による補償基金制度創設を求める意見書の提出を求める請願

[討 論]

<並河委員>

建設アスベスト被害者救済のため、11人の方が裁判を起こしたが、屋外工の方だけが補償を受けられなかったことには疑問が残る。被害に合われた方全員が救済できるような制度を国につくってもらいたいと思う。建設アスベストは、すぐに症状が出るものではないため、今後も被害を受けた方が増えてくるのではないかと考える。亀岡市内においても被害者が出てくるのが想定されることから、全ての被害者を救済するため請願に賛同する。

[採決]

受理番号1号 挙手 全員 採択

<平本委員長>

全員賛成のため、意見書については、環境市民厚生常任委員会として委員長名で発

議することとしてよいか。
—了—

～10:25

<休憩 10:25～10:29>
(第1委員会室へ移動)

委員長報告の確認

10:29

[平本委員長 委員長報告朗読]
<平本委員長>
意見はあるか。
(意見なし)

4 議会だより原稿について

<平本委員長>
意見はあるか。
<富谷委員>
ワクチンの「接種希望者」を「現対象者」としてはどうか。
<竹田委員>
ワクチンが「行き渡るよう」を「完了するよう」としてはどうか。
<平本委員長>
このように文言を整理してよいか。
—了—

5 その他

<平本委員長>
次回の委員会の日程を調整する。
(日程調整)
<平本委員長>
次回の委員会は10月13日(水)午前10時からとする。

散会 ～10:42